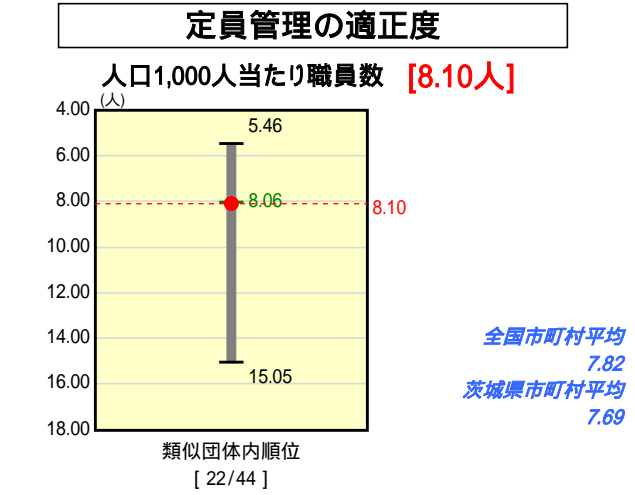
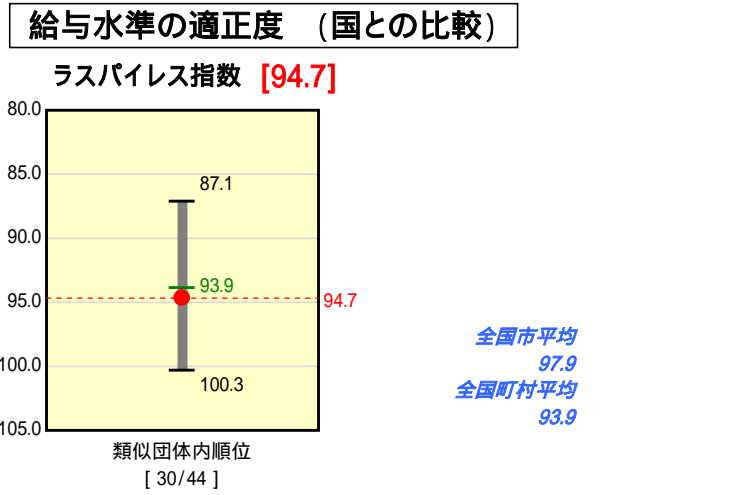
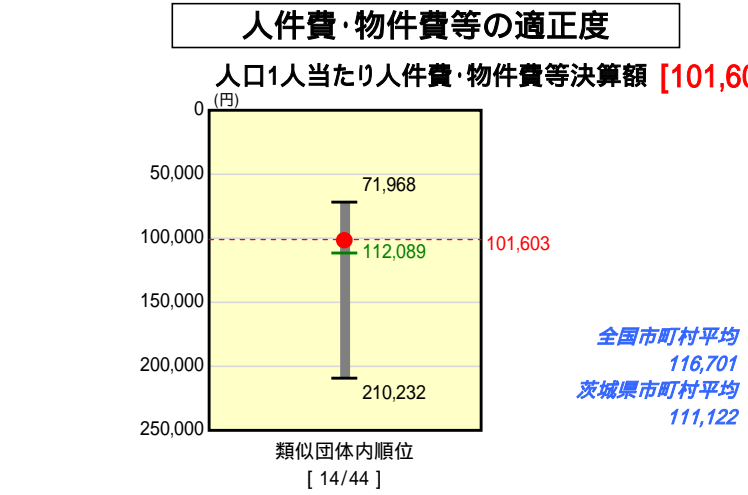
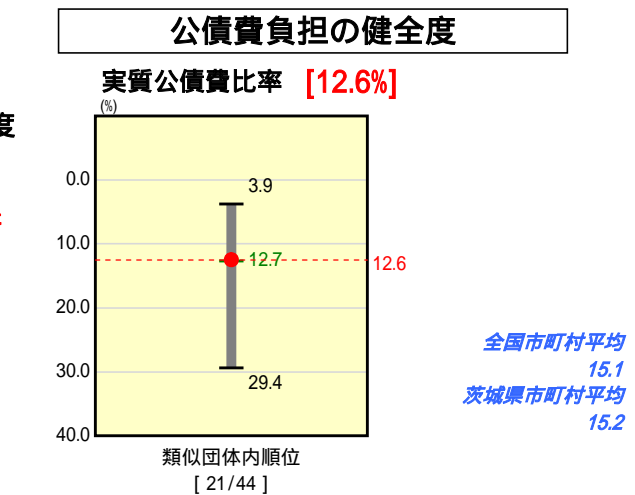
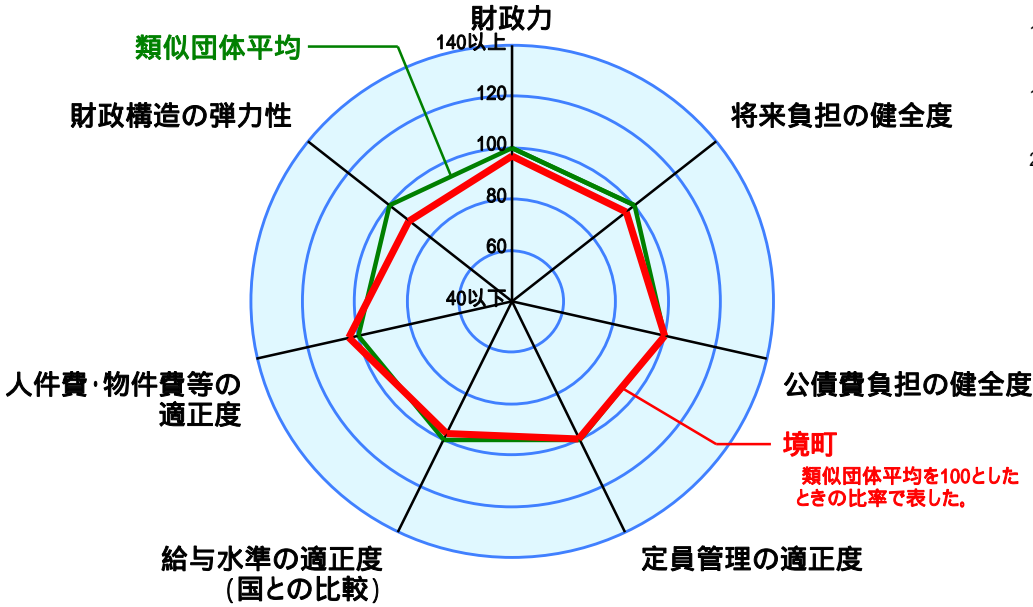
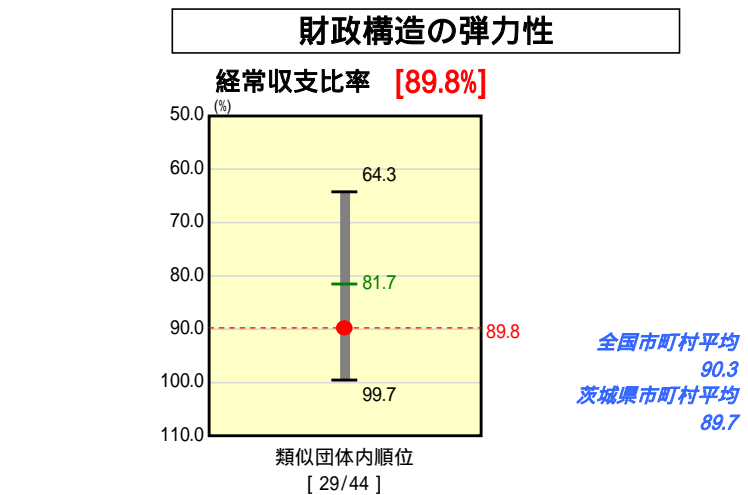
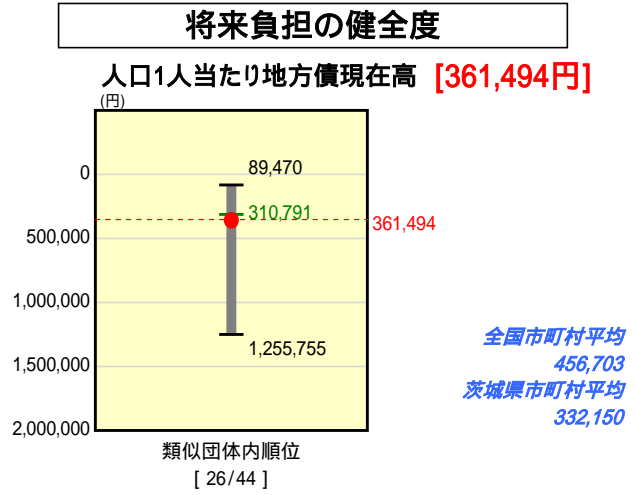
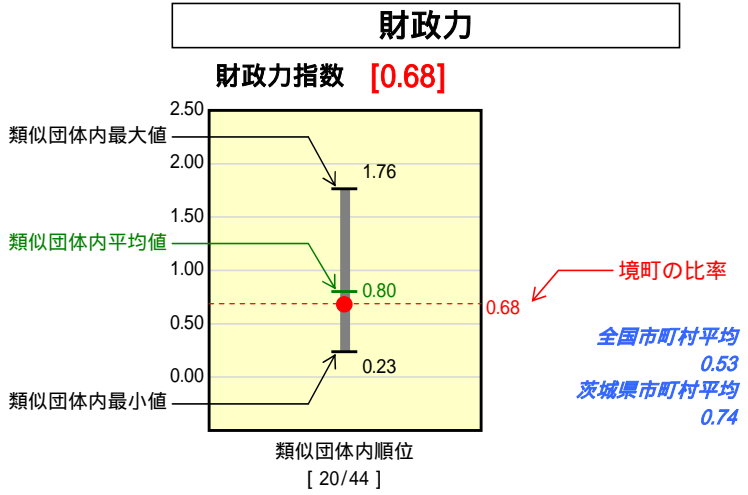


市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

茨城県 境町

人口	26,778人	(H19.3.31現在)
面積	46.58	km ²
歳入総額	9,015,702	千円
歳出総額	8,838,560	千円
実質収支	176,197	千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

【財政力指数】
緩やかな景気回復基調ではあるが、未だ個人所得を押し上げるまでの環境にないため、類似団体平均を下回っている。このため退職者不補充による職員数の削減をはじめとして、緊急に必要な事業を峻別し投資的経費を抑制するなど、歳出の徹底的な見直しを実施するとともに、税收の徴収率向上対策を中心とする歳入確保に努める。

【経常収支比率】
人件費をはじめとする経常経費の削減に努めているが、補助費、扶助費、公債費等の増加により、類似団体を上回っている。このため「境町集中改革プラン」に基づき、更なる経常経費の削減に努め、財政の健全化を図る。

【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】
人件費・物件費等の削減に努めており、類似団体平均を下回っている。今後もより一層の経費削減を図る。

【ラスパイレス指数】
国との定率率の相違や各種勤務手当の抑制に努めているため、類似団体平均を下回っている。今後もより一層の給与の適正化に努める。

【人口1人当たり地方債現在高】
平成13年度より庁舎、保育園、学校などの大規模事業の発行額が増加したため類似団体平均を上回っている。今後は、起債依存性の高い投資的事業の抑制などに努め、財政の健全化を図る。

【実質公債費比率】
従来からの起債抑制策により類似団体平均を下回っている。近年の推移を見ると増加の兆しが見られるが平成22年度には公債費のピークを迎え、これ以降は減少していく。今後も実質公債費比率の急激な上昇を抑え引き続き水準を保つ。

【人口1,000人当たり職員数】
類似団体平均を上回っているが、定員管理の適正化に基づき、退職者の不補充や組織機構の簡素合理化、民間委託、IT等情報化の積極的な推進により、定員管理の適正化に努める。